## 令和5年度「地域コミュニティ活動支援事業」 本年度採択された団体は下記4団体です



審査会・プレゼンテーション風景

事業内容

団体名

アートロジ麻生

事業名

アートロジ片平

片平川の遊歩道脇のコンクリート擁壁にポスター用フレームを設置し、道行く人々にアート作品を楽しんでいただくスペースとして開放します。展示する作品は地元に関連するもの、区民から公募したもの、地元の作家のものとし、この一画が地元人々の心の交流の場となること,人々が地元の人々の営みをより深く知る機会となることを目的としています。

麻生区の保育園、幼稚園、小中高等学校、養護学校、学習塾、老人介護施設、福祉施設など各種団体との連携による展示も行います。 本事業は通年実施され、展示企画内容は随時更新し、また、年間の展示をまとめた記録集を編集し、その活動を多くの区民に知ってもらうため、随時、SNSを使って活動の広報をします。

団体名

かわさきミュージックチャレンジ

事業名

みんなでチャレンジコンサート in あさお

障がいのある方が自信を持って社会の一員として生き生きとした生活、楽しみや目標を持つ暮らしを得て欲しい。 障がいの有無に関係なく人とのつながりを音楽を通して感じ取っていただき、より住みやすい街・ノーマライゼーションのマインドを持つ街、お互いをリスペクトできる優しい街、麻生区となり、その輪を広げたい。 昨年度までは演奏の場の提供と当日参加のみにとどまり個人的或いはその場限りの出会いだったが、今年度は麻生区在住・在学・在勤の方、或いはその方を含むグループの出演者募集を行うとともに、KMC(かわさきミュージックチャレンジ)合奏団を設立し練習会も数回開催することによって、共に楽しみながら交流を深めたい。また外部講師(リトミック)を招き、来場者と共に楽しむプログラムも設定しています。

団体名

チーム「フランポネ」

事業名

お笑い(漫才)を学ぼう!

スイス人との国際夫婦漫才コンビ「フランポネ」が企画・実施し、子どもたちにも、コミュニケーションカ向上として効果的である日本の大衆芸能である漫才を実体験して頂き、麻生区を「笑い」で元気にできればと思っています。

具体的には漫才作製ワークショップ(即興漫才作成講座と漫才教育家により漫才作成講座)を開催します。

団体名

かたひらほっとカフェ

|事業名 地域コミュニティを強化するための講座・交流会(地域団体・地域施設との連携)

地域住民同士や世代を超えたつながりが希薄となっている近年、同じ地域に住む子供から高齢者、障がいを持つ方々が集まり、共に時間を共有し、楽しむことにより、顔見知りになり、いつも挨拶ができ、協力し合い、助け合い、地域の問題を解決し合える関係をつくることを目的として活動しています。具体的には当日自由参加のお茶会に加え、パステル画教室 6色のみのパステルを綿に取り、ハガキに描きます。小さなお子さんでも絵の苦手な方も、どなたでも簡単に描け色の重なりを楽しんでいただけます。ボッチャ&輪投げ大会 岡上で活動されているボッチャの団体や片平の老人会、地域の障がい者施設の方々にご協力いただきながら、ボッチャと輪投げの大会を開催します。みんなの発表会 地域で活動している高齢者団体やこどもたちに発表・参加をしてもらい多世代交流を行います。